



〈学習の進め方〉

◇ 4年生は「大きな数」教科書10～22ページに取り組みましょう。


 ふた葉のマークのところを読んで、どんな学習なのか考えてみましょう。

① 葉っぱのマークは新しく考える問題です。
※葉っぱの番号が1時間分の学習内容です。

 ?のマークには、どのように考えたらよいか、ヒントが書いてあります。

▶ 三角のマークには、考えるじゅんじょやヒントが書いてあります。(教科書に書きこんでかまいません。)

○ 〈自分の考えをもつ〉気づいたことや考えたことを書きましょう。

 〈なるほど!〉分かったことをまとめてみましょう。

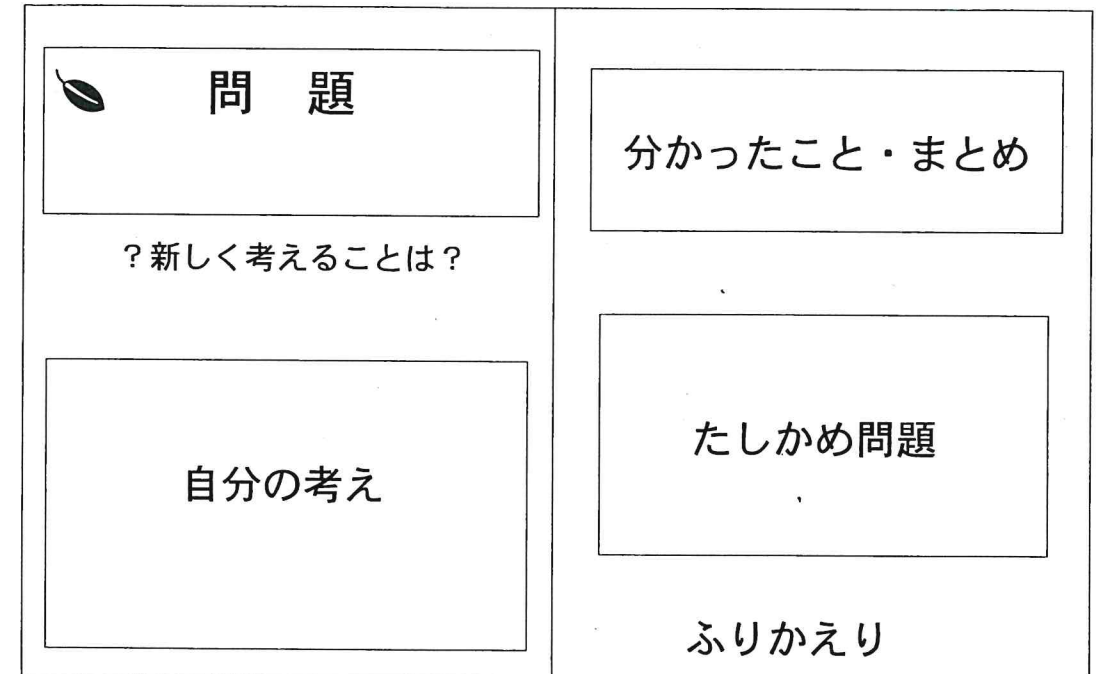
① 四角のマークのたしかめ問題をやりましょう。
② ※最後のページに答えがあります。

○ 〈ステップアップ算数〉さらに問題に取り組んでみましょう。
※答え合わせもしましょう。

〈学習ノートの作り方〉

○ 学習の進め方にそってノート作りにも取り組みましょう。

学習ノートの作り方(例)



- ノートは、学校が始まったら担任の先生に出しましょう。
- 算数ドリルにも取り組み、お家の方に丸をつけてもらいましょう。
- 最後にテストに取り組みます。(答え合わせもしましょう)

〈教科書の問題の答え〉

P13¹ 十三億五千四百五万二千人

P13² ① 三億二千六百七十六万七千人
② 十四億千五百四万六千人

P14³ ① 六十兆こ ② 四千九十六兆km

P15⁴ 20003000000000

P15⁵ ① $126\text{億} + 72\text{億} = 198\text{億}$
 $126\text{億} - 72\text{億} = 54\text{億}$

② $230\text{兆} + 490\text{兆} = 720\text{兆}$
 $490\text{兆} - 230\text{兆} = 260\text{兆}$

P16⁶ 350億 (350000000000)

3兆5000億 (35000000000000)

35億 (3500000000)

P16⁷ あ…1260億 い…1兆2600億

P17⁸ 99999999

P19⁹ ① 95263 ② 198112

P19¹⁰ ① 96292 ② 413644

③ 108295 ④ 130380

⑤ 50348 ⑥ 243892

P19¹¹ ① 432000 ② 9600億

P19¹² ① 248000 ② 1976000

③ 558000000 ④ 850億

⑤ 1920億 ⑥ 2000兆

P20 〈学んだことを使おう〉

① 31536000秒

② 315360000秒

P21¹ ① 九億八千七百六十五万四千三百二十一

② 五兆二百十七億

一億 10 一兆 十兆 百兆 千兆

P21² 10 5432100000

1

10 54321000

P22 〈たしかめよう〉

¹ ① 763162000000000

② 20500300000

③ 1200000000000000000

P22² あ…300億 い…560億 う…9兆3000億

P22 3 ① $15\text{億} + 7\text{億} = 22\text{億}$

$15\text{億} - 7\text{億} = 8\text{億}$

② $573\text{兆} + 495\text{兆} = 1068\text{兆}$

$573\text{兆} - 495\text{兆} = 78\text{兆}$

P22 4 ① 85272 ② 310698

③ 183172 ④ 100947

⑤ 105175 ⑥ 322000

⑦ 27880000 ⑧ 240億

⑨ 6000兆

P22 〈メモリの大きさを考えよう〉

千億の位

1000億

9兆3000億

1	大きな数
名前	組
番	番

1 次の数について、□にあてはまる数を
書きましょう。

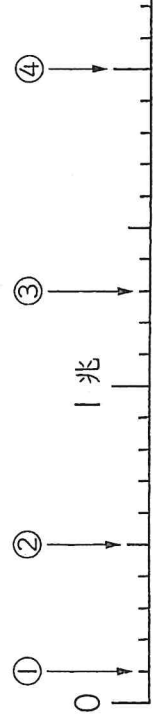
7392640000000

- ① 一兆ちようくらいの位の数字は□です。
- ② この数の10倍の数は□です。
- ③ この数の100倍の数は□です。
- ④ この数の $\frac{1}{10}$ の数は□です。

2 次の□にあてはまる言葉を
書きましょう。

- ① 整数を10倍すると、
位が1けた□
ます。
- ② 整数を $\frac{1}{10}$ にすると、
位が1けた□
ます。

3 下の数直線の①から④にあてはまる
数を書きましょう。



- ① □
- ② □
- ③ □
- ④ □

4 次の数を数字で書きましょう。

- ① 十億おく六千二百四十万二千七十

- ② 十八兆七千百万九千五百

5 次の数を数字で書きましょう。

- ① 一兆を50こと、1億を20こ
あわせた数

- ② 1000万を63こあつめた数

6 計算をしましょう。

- ① $23兆 + 8兆$
- ② $546億 - 28億$
- ③ 928×706
- ④ 4300×800
- ⑤ $32億 \times 30$
- ⑥ $100億 \times 100$

7	大きな数
	名前
	組
	番
	50

1 0から9までの数字をすべて1回ずつ使ってできる10けたの数について考えます。

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

- ① いちばん大きい10けたの数を書きましょう。
- ② 2番めに大きい10けたの数を書きましょう。
- ③ いちばん小さい10けたの数を書きましょう。
- ④ 20億おくにいちばん近い10けたの数を書きましょう。

⑤ 0から9までの数字をすべて1回ずつ使って、5けたの数どうしのひき算の式をつくりまます。差が**さ**いちばん大きくなるように、下の口にあてはまる数を書きましょう。
 また、そのときの差を求めましょう。

$$\square\square\square\square\square - \square\square\square\square\square = \square\square\square\square\square$$

1億より大きい数が使われる場面を見つけて、いろいろ書きましょう。

1 大きな数	組	番	
	名前		50

1 次の数について、□にあてはまる数を書きましょう。

73926400000000

① 一兆の位の数字は **3** です。

② この数の10倍の数は

739264000000000 です。

③ この数の100倍の数は

7392640000000000 です。

④ この数の $\frac{1}{10}$ の数は

7392640000000 です。

2 次の□にあてはまる言葉を書きましょう。

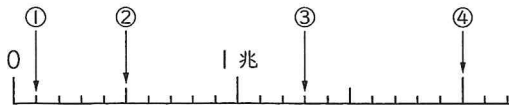
① 整数を10倍すると、

位が1けた **上がり** ます。

② 整数を $\frac{1}{10}$ にすると、

位が1けた **下がり** ます。

3 下の数直線の①から④にあてはまる数を書きましょう。



① **10000000000000**

② **50000000000000**

③ **130000000000000**

④ **200000000000000**

4 次の数を数字で書きましょう。

① 十億六千二百四十万二千七十

1062402070

② 十八兆七千百万九千五百

18000071009500

5 次の数を数字で書きましょう。

① 1兆を50こ、1億を20こあわせた数

50002000000000

② 1000万を63こあつめた数

6300000000

6 計算をしましょう。

① 23兆+8兆 **31兆**

② 546億-28億 **518億**

③ 928×706 **655168**

④ 4300×800 **3440000**

⑤ $32 \text{億} \times 30$ **960億**

⑥ $100 \text{億} \times 100$ **1兆**

1 大きな数	組	番	
	名前		50

1 0から9までの数字をすべて1回ずつ使ってできる10けたの数について考えます。

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

① いちばん大きい10けたの数を書きましょう。

9876543210

② 2番めに大きい10けたの数を書きましょう。

9876543201

③ いちばん小さい10けたの数を書きましょう。

1023456789

④ 20億にいちばん近い10けたの数を書きましょう。

1987654320

⑤ 0から9までの数字をすべて1回ずつ使って、5けたの数どうしのひき算の式をつくり、差がいちばん大きくなるように、下の□にあてはまる数を書きましょう。また、そのときの差を求めましょう。

98765 - 10234 = 88531

1億より大きい数が使われる場面を見つけて、いろいろ書きましょう。

日本の人口